



The 1st Kansai RNA club

開催日：2023年8月18日（金）13:30~17:30

会場：大阪大学銀杏会館 阪急電鉄・三和銀行ホール

共催：大阪大学先導的学際研究機構

後援：日本RNA学会

プログラム

開会挨拶 廣瀬 哲郎（阪大生命） 13:30

Session 1 RNAの基礎研究

特別講演 座長 廣瀬 哲郎（阪大生命）

齊藤 博英（京大CiRA） 13:40

細胞制御の未来: 次世代RNAテクノロジーと細胞プログラミング

ショートトーク 座長 藤原 奈央子（阪大生命）

三嶋 雄一郎（京産大生命・三嶋研） 14:10

No-go decay dampens zinc finger protein mRNAs in vertebrates

飯田 慶（近大理工・飯田研） 14:30

多層バイオインフォマティクス分析によるRNA結合タンパク質の機能的結合標的の分離

山崎 智弘（阪大生命・廣瀬研） 14:50

Large-scale identification of RNA-binding proteins that initiate the formation of biomolecular condensates in cells

Break 15:10

Session 2 RNA の疾患/創薬研究

特別講演 座長 河原 行郎 (阪大医)
萩原 正敏 (京大医) 15:40

Splice-switching drugs for individualized preemptive therapy of genetic diseases
(スプライシング制御化合物と人工知能とゲノム情報を活用した個別化先制医療の実現)

ショートトーク 座長 須山 律子 (阪大生命)
宮尾 真衣 (近大薬・藤原研) 16:10

Translation repression mediated by miRISC is irrelevant to stress granule formation
(miRISC を介した翻訳抑制機構はストレス顆粒の形成とは無関係である)

山口 卓男 (阪大薬・小比賀研) 16:30
疎水的なアルキル鎖の導入によるアンチセンス核酸の機能向上

中濱 泰祐 (阪大医・河原研) 16:50
RNA 編集酵素 ADAR1 による自然免疫制御の新たな展開

閉会挨拶 河原 行郎 (阪大医) 17:10

懇親会 (銀杏会館レストラン・ミネルバ) 17:30